

平成30事業年度

決算報告書

自：平成30年4月 1日

至：平成31年3月31日

国立大学法人宮城教育大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人 宮城教育大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,742	2,761	19	(注1)
施設整備費補助金	383	492	109	(注2)
30年度施設整備費補助金	383	492	109	
補助金等収入	3	10	7	(注3)
独立行政法人 大学改革支援 ・学位授与機構施設費交付金	18	18	-	
自己収入	910	939	29	
授業料、入学料及び検定料収入	877	899	22	(注4)
雑収入	33	40	7	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	114	120	6	(注6)
目的積立金取崩	43	-	▲ 43	(注7)
計	4,213	4,340	127	
支出				
業務費	3,695	3,520	▲ 175	
教育研究経費	3,695	3,520	▲ 175	(注8)
施設整備費	401	510	109	(注9)
うち耐震対策事業	383	492	109	
うち営繕事業	18	18	-	
補助金等	3	10	7	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	114	94	▲ 20	(注11)
計	4,213	4,134	▲ 79	
収入－支出	-	206	206	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、前年度繰越金債務として19百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、当初予定になかった施設整備に関する補助金が期中に採択されたため109百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、当初予定になかった復興大学支援事業等が採択されたことにより、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。
- (注4) 授業料等については、授業料の収納額が増加したため、予算額に比して決算額が22百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として、オリジナルグッズの売上料、大型プリンターの利用料等の増収により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、奨学寄附金受入額の増収等により、予算額に比して6百万円多額となっております。
- (注7) 目的積立金については、取り崩しを行わなかったため、予算額に比して43百万円少額となっております。
- (注8) 退職教員の不補充、教職員の異動による給与等の減、光熱水量費等一般管理費の節減等により、予算額に比して決算額が175百万円少額となっております。
- (注9) (注2) に示した理由により、予算額に比して決算額が109百万円多額となっております。
- (注10) (注3) に示した理由により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。
- (注11) 受託事業の今年度執行額の減により、予算額に比して決算額が20百万円少額となっております。